

2019.12. 9<計1枚>

広島市政記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

広島の地場産業や道具などから生まれた漢字を学ぶ  
第9回広島漢字探検隊「広島 of 産業・道具と漢字」開催  
日時：2019年12月15日（日）10時～12時、14時～16時  
場所：広島市郷土資料館（広島市南区宇品御幸2丁目6-20）

白川静記念東洋文字文化研究所は、体験型漢字講座「第9回広島漢字探検隊 広島 of 産業・道具と漢字」を開催いたします。

この企画は、「人」「動物」「気象」「衣服」など、毎回一つのものをテーマに見学や体験を通して漢字の成り立ちを学習する、家族で楽しめる体験型の漢字学習講座です。2007年にスタートし、広島では9回目（全国では通算212回目）の開催となります。

今回は、広島 of 地場産業や道具がテーマです。広島市重要有形文化財に指定されている広島市郷土資料館を見学しながら、カキやノリの養殖、米作りはもちろん、かつて広島で行われていた麻作り、山繭織りや和傘作り等伝統的な地場産業およびその工程で使用した道具などから生まれた漢字を学習します。参加者は、広島 of 歴史、民俗、文化に関する幅広い展示から、広島 of 歴史とそこで生まれた豊かな文化の存在も知ることができます。参加者には産業や道具に関する「漢字カード」「古代文字一覧表」「古代文字練習シート」を差し上げます。

## 記

日時：2019年12月15日（日）第1部 10時～12時／第2部 14時～16時

※1部、2部ともに同内容です。

※小学生以下の方は保護者と一緒に参加してください。

場所：広島市郷土資料館（住所：広島市南区宇品御幸2丁目6-20）

参加費：600円

申込み：定員各回40名

**※定員に達しましたので、申し込み受付を終了しました。**

主催：学校法人立命館、立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所

協力：広島市郷土資料館、立命館アカデミックセンター

後援：広島市教育委員会、中国新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、  
広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅーピー76.6MHz

以上

## ●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学衣笠キャンパス地域連携課内 白川研文化事業事務局 担当：久保・若林

TEL.075-466-3776（平日9:00～17:00）

<http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/sio/>